名古屋出入国在留管理局
令和７年度採用案内

出入国在留管理庁の業務（５本の柱）

出入国在留管理庁の基本的な役割は、人権を尊重しつつ、出入国及び外国人の在留の公正な管理を図ること、難民等を保護すること、そして外国人の受入れ環境整備に係る総合調整を行うことです。
出入国在留管理庁の業務は主に「５本の柱」で構成されています。

1　円滑かつ厳格な出入国審査
2　外国人の適正かつ円滑な受入れ
3　共生社会の実現に向けた外国人の受入れ環境の整備
4　安全・安心な社会の実現に向けた不法滞在者対策等の推進
5　難民等の適正な保護

名古屋出入国在留管理局ってどんなところ？

名古屋出入国在留管理局は、出入国在留管理庁の地方支分部局で東海・北陸地方を管轄しています。

名古屋出入国在留管理局（本局）

- 富山 出張所
- 金沢 出張所
- 福井 出張所
- 岐阜 出張所
- 静岡 出張所
- 浜松 出張所
- 豊橋港 出張所
- 四日市港 出張所

中部空港支局
（中部国際空港（セントレア）内）

名古屋出入国在留管理局のマスコットキャラクター「なごみん」

出入国在留管理庁の業務は外国人と関わることが多いんだ！
やっぱり外国語は話せないとダメなの？

話せるに越したことはありませんが、採用時に話せなくても問題ありません。様々な語学研修が用意されているので、希望すれば採用後に外国語を身に付ける機会がたくさんあります。語学を頑張ってみたいと思っているあなた！名古屋出入国在留管理局に入って私たちと一緒に仕事をしてみませんか！

若手職員へのインタビュー

就労審査第二部門
H・Aさん（男性）
令和６年４月採用

Q　業務内容と職場の雰囲気を教えてください！

在留資格「特定技能」に関する申請や届出の審査処理を担当しています。業務では、外国人の方から相談を受けたり、在留資格「特定技能」で在留する外国人を雇用する企業を訪問し調査を行ったりすることもあります。様々な業務がありますが、経験豊富な先輩方がそばで支えてくださるのでとても働きやすいです。職場は、職員同士のコミュニケーションが活発で明るい雰囲気なので、メリハリをつけて業務に取り組むことができます。

Q　やりがいを感じるのはどんなときですか？

相談窓口で対応した際に、相手の方から「ありがとう。」と感謝の言葉をいただいたときは、とても嬉しい気持ちになりました。自分の業務が日本と他国の架け橋になっていると感じた瞬間、特に外国人との共生社会の実現に貢献していると実感したときにやりがいを感じ、入管職員になって良かったと思いました。

Q　名古屋出入国在留管理局を目指す方へメッセージをお願いします！

日本の出入国管理や外国人の在留管理など、他の行政機関とは一線を画す特殊な業務に従事できることは入管職員ならではの魅力です。日本社会を支える非常に重要で責任の大きな仕事ですが、その分やりがいも大きく、誇り高く胸を張って働くことができます。皆さんの挑戦に心からエールを送ります！頑張ってください！

難民調査部門
A・Rさん（女性）
令和６年４月採用

Q　業務内容と職場の雰囲気を教えてください！

難民・補完的保護対象者の認定申請の受付と告知を行っています。受付では、申請者に対して、申請書の記載方法や提出書類の説明を行い、告知では、申請の結果についてお伝えしています。部門内は、優しい方々ばかりなので、業務で困ったことがあれば気軽に相談することができる雰囲気です！

Q　入国審査官を目指したきっかけと志望動機を教えてください！

海外旅行に行った際、その国の入管職員に笑顔で優しく対応していただき、旅行の始まりから良いスタートを切ることができたと感じ、私も同じ場所で働きたいと思ったことがきっかけです。また、入国審査や在留審査を通して、国の安全を守る仕事に従事したいと思ったので志望しました。

Q　名古屋出入国在留管理局で働いて良かったと思うのはどんなときですか？

難民・補完的保護対象者の認定申請をする方の中には、日常生活を送る上で接する機会が少ない国籍の方々がいらっしゃいます。そのため、インターネットやテレビで国際情勢に関する記事やニュースを見たり、様々な国の情勢等を調べたりし、情報収集を怠らないようにしています。情報収集を行うことで申請者の話が理解できたときや、自分の視野が広がったと感じるときに名古屋出入国在留管理局で働いて良かったと思います。

海外勤務経験者の声

海外勤務のチャンスもあります！

名古屋出入国在留管理局中部空港支局審査管理部門　平成１７年採用
Ｍ・Ｔさん（男性）　令和７年１月～同年２月　：　台湾で勤務

Q　勤務していた時の業務について教えてください。

旧暦の正月である「春節」の時期に合わせ、台湾の桃園国際空港においてプレクリアランス業務に従事しました。

このプレクリアランスとは、日本の到着港での入国審査が円滑となるよう、台湾において、本邦へ渡航する外国人の入国目的等を事前に確認することを目的とするものです。

Q　印象深い思い出はありますか。

プレクリアランスの実施中、台湾側の移民署（イミグレーション）や桃園国際空港、各航空会社が大変協力的であり、ネットワーク回線のトラブルが生じた際も、迅速に対応してくれ、台湾の方々の温かさに触れました。また、移民署の方々とは定期的に交流を重ね、仲良くなった方と連絡を取り合うようになり、良き友人ができました。

Q　名古屋出入国在留管理局を目指す方へ一言をお願いします！

出入国管理行政の業務は多岐に渡り、私が海外勤務を経験できたように、業務内容は日本国内だけに留まりません。

海外業務にも直結する職場に興味があるあなた！是非一緒に仕事しましょう！

名古屋入管職員の一日

在留審査

名古屋出入国在留管理局
研修・短期滞在審査部門
N・Mさん（男性）
令和５年４月採用

名古屋入管（本局）勤務の職員の勤務時間は
・９：００～１７：４５
・土日、祝日はお休み

出張所勤務の職員（※官執勤務の場合）の勤務時間は
・８：３０～１７：１５
・土日、祝日はお休み

９：００	メールを確認した後、審査業務を開始します。主に在留資格「短期滞在」で滞在している方の審査を担当しています。在日親族との関係性や更新希望の理由、提出資料の信ぴょう性等、様々な観点から審査を行います。
１２：００	休憩時間は昼食をとり、リラックスしています。
１３：００	引き続き在留資格「短期滞在」の審査を行います。また、在留資格「短期滞在」以外の在留資格の審査も併行して進めます。審査資料に不足がないかを確認し、審査において不足がある場合は申請関係者に書類の提出等を依頼します。さらに、審査業務だけでなく、出張所からの問合せや、申請関係者からの行政相談への対応も行います。
１７：００	その日に受理をした申請案件の整理、確認をします。また、審査資料が混在しないよう、机上の整理整頓を心がけます。
１７：４５	再度メールを確認し、業務終了です。

出入（帰）国審査

名古屋出入国在留管理局
中部空港支局第四審査部門
K・Rさん（女性）
令和５年４月採用

支局勤務の１週間

月	勤務入り（上陸審査業務）
火	勤務明け
水	休み
木	勤務入り（出国審査業務）
金	勤務明け
土	休み
日	勤務入り（上陸審査業務）

１０：００	勤務開始（上陸審査業務）
１１：００	昼食
１２：００	上陸審査業務開始
１８：００	夕食
１９：００	上陸審査業務再開
２１：００	上陸審査業務終了＆審査ブースの片付け
２２：００	仮眠室に戻りシャワーを浴びて就寝
翌４：３０	起床
５：００	上陸審査業務開始
８：３０	鑑識研修（鑑識担当者のみ）
１０：００	退庁

※シフト勤務の一例

上陸審査を行う入国審査官

中部国際空港　顔認証ゲート

空港の業務について

空港では、日本人の出帰国確認及び外国人の出入国審査を行います。上陸審査業務では、訪日外国人に対し、入国を認められる者かどうかを審査ブース内で迅速かつ厳格に判断することが求められます。そのため、入国審査官が質問したり滞在に関する書類の提出を求めたりして、外国人の入国目的を確認します。外国人に質問する際は簡単な英語を使用することが多いですが、英語を話せない外国人も多いため、その場合は各国の言語で書かれた質問集や翻訳機を用いて質問することもあります。

また、私は所属部門で、偽変造が疑われる旅券等を鑑識する業務を担当しており、時には専用の機械を使用して旅券等を鑑識し、真正な旅券等かどうかの判断を下します。正しい旅券等の鑑識を実施するために、鑑識に関する研修を受講し、専用の機械の使い方や偽変造旅券等の特徴などに関する知識を学んでいます。

勤務条件等

給与・諸手当

〇初任給（令和７年４月１日現在）
名古屋出入国在留管理局勤務の場合
・一般職（大卒程度）※学歴・職歴加算なし
　２５０，８００円（地域手当含む）
・一般職（高卒者試験）※学歴・職歴加算なし
　２１４，３２０円（地域手当含む）
〇扶養手当
月額　最高３，０００円（配偶者に係る手当額）
月額　最高１１，５００円（子に係る手当額）
※１６歳年度初め～２２歳年度末の子については
　５，０００円加算となります。
〇住居手当
（借家（賃貸のアパート等）に住んでいる者等に）
月額　最高２８，０００円
〇通勤手当（交通機関を利用している者等に）
一か月当たり　最高１５０，０００円
〇その他の手当
超過勤務手当、期末手当、勤勉手当など

人事異動

一般的には２～３年で担当業務の配置換があります。

また転居を伴う異動は「身上意向書（※）」を参考に、本人の意向を考慮するようにしています。

※身上意向書とは、職務に対する適性や人事上の希望、家庭の事情などを毎年書面で提出するものです。

適性や希望によっては、
・本庁（東京都）や他の地方入管
・人事交流として他省庁
・在外公館　等で勤務することもあります。

昇任

係長から課長補佐に役職が上がるというような昇任は、人事評価による能力・実績に基づいて行っています。

ワークライフバランス

〇出入国在留管理庁では、平均１５日以上の年次休暇（※）取得を目標としています。
名古屋入管職員の年次休暇の取得日数（令和５年度）平均　２１．３日

※年次休暇とは、理由を問わず自由に取得できる休暇です。
　２０日を限度として繰越しが可能で、毎年２０日追加で付与されます。

出産・育児についても、女性職員のみならず、配偶者である男性職員が育児参加休暇や育児休業を取得できるよう積極的に取り組んでいます。そのほか、介護などで勤務に制約のある職員が無理なく安定的に働けるよう、フレックスタイム等の制度も利用できます。

研修

〇初等科研修（茨城県牛久市）
採用後間もない職員が参加します。約３０日間、業務に必要な法律の基礎や語学を学ぶとともに、国家公務員として働くに当たっての素養を身につけます。

〇中等科研修
中堅職員が参加します。約２か月間、初等科研修より専門的な知識、教養、語学などを学びます。

そのほか、高等科研修、指導養成科研修、特別科研修などがあり、職務の遂行に必要な知識及び技能を習得しています。

語学研修として、勤務時間の終了後に語学学校に通う地方語学研修や勤務を離れて全日制で語学学校に通学する中央語学研修があります。

【名古屋出入国在留管理局採用情報】

【名古屋出入国在留管理局 X（旧Twitter）】

◆◇採用に関するお問い合わせ先
名古屋出入国在留管理局総務課人事係
〒455-8601 名古屋市港区正保町５丁目１８番
☎０５７０－０５２２５９（部署番号　０１０＃）